

2020年第2四半期業績発表

2020年8月5日

**エボニック、新型コロナウイルスによる危機を乗り越える**

- ・ 2020年度の業績予想を確定：調整後 EBITDA は 17 億ユーロから 21 億ユーロの間となる見込み
- ・ 第 2 四半期：需要の減少により売上高は 14%減、調整後 EBITDA は 19%減
- ・ 成長セグメントであるニュートリション & ケアとリソースエフィシエンシーで EBITDA マージンを 20%計上

本件に関するお問合せ  
エボニック ジャパン(株)  
コミュニケーションズ  
TEL 03-5323-7353  
FAX 03-5323-7399  
E-mail: info-jp@evonik.com

エボニック インダストリーズ(本社:ドイツ、エッセン)は、世界中で新型コロナウイルス(Covid-19)のパンデミックに端を発した景気後退が広がる中、上手く危機を乗り越えています。しかし、一部の市場における大幅な需要の減少の煽りを受け、第 2 四半期の売上高および利益は、前年同期に比べ減少しました。売上高は前年比 14%減の 28 億 3,000 万ユーロ、調整後 EBITDA は 19%減少し、4 億 5,600 万ユーロとなりました。

取締役会長クリスチャン・クルマン(Christian Kullmann)は、「エボニックは何とか危機を凌いでいます。第 2 四半期はパンデミックの影響を受けたものの、戦略的ポートフォリオの改善や効率化プログラムの実施により、上半期は当初の予想を上回る結果を残すことができました。この状況は、特に当社の強力な成長セグメントで顕著にみられます」とコメントしています。

2 つの成長セグメントであるリソースエフィシエンシーとニュートリション & ケア事業部門は、第 2 四半期に堅調な業績を示し、それぞれ 20%という目覚ましい EBITDA マージンを達成しました。一方、パフォーマンスマテリアルズ事業部門は、需要の低迷と原油安による大きな打撃を受けました。

第 2 四半期の調整後純利益は、前年同期比 30%減の 1 億 6,000 万ユーロ、調整後 1 株当たりの利益は、0.49 ユーロから 0.34 ユーロに減少しました。フリーキャッシュフローは 9,600 万ユーロと大幅な増加となりました。ボーナスと税金の支払いが減少したことで、営業利益の減少と正味運転資本の増加による影響を相殺する以上の効果が見られました。

CFO ウテ・ヴォルフ(Ute Wolf)は、「危機下においても、当社は現金収支を極力抑えた結果、コストを削減することができました。一部の市場では回復の兆しが見え始めていますが、全般的に景気が回復しているというわけではなく、

エボニック ジャパン 株式会社  
〒163-0938  
東京都新宿区西新宿 2-3-1  
新宿モリス 12F

www.evonik.jp

新型コロナウイルスによる危機はまだ収束に至っていません」とコメントしています

エボニックは、5月7日から2020年通年の見通しを確定し、売上高は115億から130億ユーロ、調整後 EBITDA は17億から21億ユーロの間を見込んでいます。

### 事業部門ごとの業績

**リソースエフィシエンシー:**一部の事業は需要の減少の影響を大きく受けたものの、その他の事業は安定した状態を維持しました。架橋剤は、風力発電市場からの需要が増加しました。過酸化水素製品は、ペルオキシケム社(アメリカ)が2月初めにグループに加わったことや、殺菌剤などのスペシャルティ製品が好調に推移したことから、売上増となりました。一方、タイヤ業界向けの高機能プラスチック、シリカ、シランは、世界的な景気後退や自動車産業を中心とした顧客の生産削減による影響を受け、販売量が減少しました。石油添加剤の需要も減少しました。その結果、第2四半期の売上高は、14%減の12億4,000万ユーロ、調整後 EBITDA は22%減の2億5,500万ユーロとなりました。

**ニュートリション&ケア:**堅調な売上推移でした。第2四半期の売上高は、わずか4%減の10億9,000万ユーロ、調整後 EBITDA は、それを上回る14%増の2億1,700万ユーロとなりました。家畜飼料向けの必須アミノ酸は、販売価格の上昇と需要増加の恩恵を受けました。ヘルスケアは、医薬品や食品の原材料ならびに医薬品用機能性ポリマーで、再び喜ばしい売上増となりました。一方、ポリウレタンフォーム用添加剤の需要は、減少となりました。

**パフォーマンスマテリアルズ:**第2四半期の売上高は42%減の3億1,900万ユーロと大幅な下落となりました。とりわけ自動車産業や石油産業における需要の落ち込みが、特にパフォーマンスインターメディアイツに影響を及ぼしました。さらに、原油価格の大幅下落が、ビジネスを圧迫しました。ファンクショナルソリューションズの売上高にも、需要低迷による減少が見られます。調整後 EBITDA は、85%減の1,100万ユーロとなりました。

**エボニック・グループ：損益計算書(抜粋)**

	第2四半期			上半期		
	2019	2020	増減 (%)	2019	2020	増減 (%)
(単位: 百万ユーロ)						
売上高	3,306	2,827	-14	6,592	6,069	-8
調整後 EBITDA	566	456	-19	1,105	970	-12
調整後 EBIT	340	202	-41	655	475	-27
調整	-21	-14		-41	-40	
純金融費用	-52	-25		-104	-75	
税引前利益(継続事業)	267	163	-39	510	360	-29
法人税等	-74	-34		-101	-91	
税引後利益(継続事業)	<b>193</b>	<b>129</b>	<b>-33</b>	<b>409</b>	<b>269</b>	<b>-34</b>
税引後利益(非継続事業)	40	-11		69	-18	
税引後利益	<b>233</b>	<b>118</b>	<b>-49</b>	<b>478</b>	<b>251</b>	<b>-47</b>
非支配持分	5	4		11	7	
当期純利益	<b>228</b>	<b>114</b>	<b>-50</b>	<b>467</b>	<b>244</b>	<b>-48</b>
調整後当期純利益	<b>227</b>	<b>160</b>	<b>-30</b>	<b>476</b>	<b>341</b>	<b>-28</b>

**各事業部門の業績 - 第2四半期**

	売上高			調整後 EBITDA		
	2019	2020	増減 (%)	2019	2020	増減 (%)
(単位: 百万ユーロ)						
ニュートリション&ケア	1,131	1,085	-4	190	217	14
リソースエフィシエンシー	1,445	1,244	-14	326	255	-22
パフォーマンスマテリアルズ	553	319	-42	74	11	-85
サービス	171	171	-	36	37	3
その他事業	6	8	33	-60	-64	-7
グループ全体	<b>3,306</b>	<b>2,827</b>	<b>-14</b>	<b>566</b>	<b>456</b>	<b>-19</b>

**事業部門の業績 - 上半期**

	売上高			調整後 EBITDA		
	2019	2020	増減 (%)	2019	2020	増減 (%)
(単位: 百万ユーロ)						
ニュートリション&ケア	2,280	2,219	-3	370	391	6
リソースエフィシエンシー	2,883	2,681	-7	655	599	-9
パフォーマンスマテリアルズ	1,073	791	-26	128	35	-73
サービス	345	362	5	67	66	-1
その他事業	11	16	45	-115	-121	-5
グループ全体	<b>6,592</b>	<b>6,069</b>	<b>-8</b>	<b>1,105</b>	<b>970</b>	<b>-12</b>

**エボニック・グループの事業部門別従業員数**

	2019年12月31日	2020年6月30日
ニュートリション&ケア	8,090	7,979
リソースエフィシエンシー	10,153	10,564
パフォーマンスマテリアルズ	1,622	1,605
サービス	12,037	11,988
その他事業	521	485
<b>グループ全体</b>	<b>32,423</b>	<b>32,621</b>

**エボニック インダストリーズについて**

エボニックは、100カ国以上で事業を展開するスペシャルティケミカルの世界的リーダーの1つです。2019年度は、131億ユーロの売上、21.5億ユーロの営業利益(調整後 EBITDA)を計上しました。革新的で収益性の高い持続可能なソリューションをお客様に提案するために、私たちは化学のその先を目指します。「毎日の暮らしを豊かに」という同じ目的のもと、32,000人以上の社員が働いています。

**アジア・パシフィック・リージョンについて**

エボニックは、世界経済を牽引し、イノベーションの宝庫であるアジア・パシフィック・リージョンで更なるビジネスの成長を目指しています。2019年度は、28.7億ユーロの売上を計上し、50以上の製造拠点で5,000人以上の社員が働いています。

**免責事項**

このプレスリリースに記載されている見通しや期待、または将来の予測に関する記述は、既知または未知のリスクと不確実性を含む可能性があります。実際の結果や発展は事業環境の変化により異なる場合があります。エボニック インダストリーズ AG はこのリリースに含まれる見通し、期待、記述に関して、更新の義務を負いません。

(本プレスリリースは、2020年8月4日にドイツで発表されたものを翻訳しています。)